

**製品名: PI3 キナーゼ p110 ベータウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab00071**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,FC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,FC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 123 kDa; Observed MW: 110 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	PIK3CB
別名	PIK3CB; DKFZp779K1237; MGC133043; PI3K; PI3KCB; PI3Kbeta; PIK3C1; p110-BETA
遺伝子 ID	5291
SwissProt ID	P42338
免疫原	ヒト PI3 キナーゼ p110 ベータの合成ペプチド

**背景**

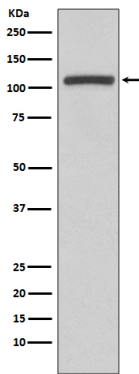
ホスホイノシチド 3 キナーゼ (PI3K) は、ホスファチジルイノシトール (PI)、ホスファチジルイノシトール 4-リン酸 (PIP)、およ

びホスファチジルイノシトール 4,5-二リン酸 (PIP<sub>2</sub>) をリン酸化することにより、ホスファチジルイノシトール 3,4,5-三リン酸の生成を触媒します。成長因子およびホルモンはこのリン酸化反応を誘導し、細胞増殖、細胞周期開始、細胞移動、そして細胞生存を制御します。

## 研究分野

細胞生物学

## 画像データ



PI3 キナーゼ p110 ベータ抗体を使用した、Jurkat 溶解物中の PI3 キナーゼ p110 ベータのウェスタン ブロット分析。